

# 文教厚生 常任委員会

委員長 谷田部由則 副委員長 軽部 徹  
委員 小林正紀・小高友徳・市村 香・菊池伸浩

## 英会話交流事業

ICT技術を活用した英会話交流事業について、海外の子供たちと英語でコミュニケーションをとるため、現在は双方の昼休み時間を利用して定期的に交流を行っている状況だが、今後、より多くの児童が交流に参加できるよう要望しました。

## 教育補助員

障害のある児童生徒に対し、特に支援が必要な場合は教員を補助するとともに、該当する児童生徒の学校生活を支援する職員として配置しているが、障害の範囲も多様化している現状の中で、今後も実態に応じた人員配置による児童生徒への手厚い対応を要望しました。

## こども園駐車場の確保

こども園の駐車場については、やまと認定こども園で、保護者の利便性を考慮して拡張され大変便利になったが、今後は、岩瀬認定こども園及び岩瀬東部認定こども園についても、保護者の駐車場確保に努めるよう要望しました。

## 土地借上料

真壁保健センター及び福祉センターの土地借上料は評価額等の変動を考慮し、適正な価格で契約更新するよう要望しました。

# 建設経済 常任委員会

委員長 潮田新正 副委員長 榎戸和也  
委員 高田重雄・風野和視・萩原剛志・武井久司

## 補助事業の拡充

農地関係事業やかんがい排水事業については、多くの施設が昭和50年代に整備された土地改良施設で、老朽化が年々進んでいることから、施設の長寿命化につながる補助事業を拡充するなど、施設管理者の負担軽減が図られるよう要望しました。

## 有害鳥獣対策

イノシシやハクビシン対策など、農作物被害防止対策の強化を図るとともに、29年度に創設した「箱わな・囲いわなに限定した、個人に対する有害捕獲許可」について、捕獲報償費の対象となるような検討を要望しました。

## 観光事業

日本一のヤマザクラの里を柱に掲げる上におい

て、国際的にも通用する観光地を目指し、外国人旅行者の誘客に力を入れるとともに、市内に設置されるさまざまな観光案内看板等については、英語や中国語など多言語表記での整備を要望しました。

## 空き家の利活用

空き家の利活用について、空き家バンクのさらなる充実を図ること、また、特定空き家については、市民の安全を考慮し、積極的な取り組みを要望しました。

## 駅前駐輪場管理

駅前駐輪場管理については、駐輪場の煩雑化が目立つと市民からの意見があるため、管理人を常駐させ、有料化などを含めた管理方法の検討を要望しました。

# 委員会報告

桜川市議会議員は、全議員がいずれかの常任委員会に所属し、それぞれ所管の事案について審議しています。このページでは、その審議内容や各委員会の活動状況を報告します。

# 総務

## 常任委員会

今号は総務  
常任委員会に注目



◎大山和則



○飯島洋省



はやし えつこ  
林 悦子



あいた かずよし  
相田一良



にへい みのる  
仁平 実



すず きゆういち  
鈴木裕一

## 納税の公平性の確保

市税については、さらなる収納率アップを目指し、納税の公平性の確保を念頭に置き、市税の確保に取り組むことを要望しました。

## 消防分団数の見直し

消防分団数は、現在女性消防分団を含め37分団あり、他市町村と比較しても多いことから、分団の再編・検討を要望しました。

## 公共交通

茨城県西部メディカルセンターへの交通手段として、広域的な観点から筑西広域市町村圏事務組合による巡回バスの運行が図られるよう検討することを要望しました。

## 市民サービス

平成31年7月からマイナンバーカードを利用して、住民票等をコンビニエンスストアで取得できるサービスが開始されるが、マイナンバーカードの取得案内並びにコンビニエンスストア

での交付サービス開始について、周知徹底するよう要望しました。

## 地域医療

さくらがわ地域医療センターが新たに開院したが、地域医療を守るため、健全な経営で、必要な医療を継続的に提供し、市民から信頼される医療機関となるよう要望しました。



さくらがわ地域医療センター